

平成29年 6月14日

各大学長
各大学理学部長
各大学工学部長 殿
各大学理工学部長
各関係機関長

弘前大学教育研究院自然科学系長
加藤 博 雄
(公印省略)

固体地球物理学分野准教授の公募について（依頼）

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学系安全システム工学領域では、下記要領により固体地球物理学分野の准教授を公募することになりました。つきましては、関係各位に周知下さいますようお願い申し上げます。

なお、本件は、本学ホームページの教員公募情報

(http://www.hirosaki-u.ac.jp/employment_information.html)にも掲載しております。

記

1. 募集人員 准教授1名（任期なし）
2. 所 属 自然科学系 安全システム工学領域
3. 専任担当 理工学研究科（地球環境防災学科併任）
4. 専門分野 地震学を中心とした固体地球物理学
5. 担当科目
理工学部：固体地球物理学、地震学、地震学演習、コンピュータ演習、応用物理学実験、空間情報学演習、地球環境学概論、全教員担当の必修科目など
大学院理工学研究科：専門分野に関連した科目、研究指導に関連した科目など
教養教育科目：スタディスキル導入科目、その他の科目群など
6. 応募資格
(1) 博士の学位を有する方
(2) 大学院博士課程前期・後期課程において主指導教員として教育研究指導ができる方
7. 着任時期 平成30年1月1日以降のできるだけ早い時期
8. 選考方法
(1) 書類選考
(2) 候補者に対する面接（模擬授業を含む）
9. 提出書類
(1) 履歴書（写真貼付）
(2) 研究業績リスト（査読付き論文、全文査読付き会議プロシーディングス、著書、登録特

許、その他の論文、総説・解説、受賞、招待講演などに分類)

- (3) 主要論文5編の別刷り (コピー可)
- (4) これまでの研究業績概要 (2000字程度)
- (5) 今後の教育・研究及び社会貢献に関する抱負と計画 (2000字程度)
- (6) 外部資金獲得状況 (外部資金の種類、名称、代表者/分担者の別、金額)
- (7) 応募者に関する参考意見を伺える方2名の氏名と連絡先 (氏名、所属、役職、連絡先所在地、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス)
- (8) 応募者の連絡先

10. 応募期限 平成29年9月29日 (金) 消印有効

11. 書類提出先

〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地
弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ (総務担当) 宛

※封筒に「教員応募書類 (固体地球物理学分野准教授) 在中」と朱書きし、簡易書留、レターパック、EMS、その他法令で認められる送付方法により、送付記録の残る方法で送付して下さい。

12. 問合せ先

〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地
弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ (総務担当)
電話 : (0172) 39-3503、FAX : (0172) 39-3513、E-mail : jm3505@hirosaki-u.ac.jp

備考

- (1) 専任担当学科では、地球環境の理解、自然災害の軽減、地域と社会の問題解決に貢献できる人材の育成を目標に、幅広い教育と研究を行っています。
- (2) 今回公募する教員には、地震学を中心とした固体地球物理学を基礎として、上記の教育と研究を意欲的に展開できる方を望みます。また、附属地震火山観測所における観測研究、及び全国の大学等と共同で実施している「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」の分担を期待します。さらに、地方自治体が実施する地震防災及び火山防災事業にも参画することを望みます。
- (3) 弘前大学では、担当の授業科目が教職認定科目に相当する場合、「自然科学系安全システム工学領域」の他に、「教員養成部門」にも所属することになります。
- (4) 面接の際の旅費は応募者の負担とします。
- (5) 応募書類は原則として返却しません。
- (6) 採用後の給与については、弘前大学で規定する年俸制が適用されます。
- (7) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページ (<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>) をご覧ください。

以上